

《 損保9条の会 》

損保ジャパン9条たより

2018年10月9日 第42号
「損保ジャパン9条の会」事務局
鈴木高雄宅
Tel&FAX 044-931-6464

{ 損保 9 条の会 第 15 回 講演会 の お 知 ら せ }

日 時 : 11 月 23 日 (金) 14 : 00 開 会 (13 : 00 開 場 ・ 閉 会 16 ; 30)

場 所 : 北 と ぴ あ 15 階 ペ ガ サ ス ホール (東 京 都 会 北 区 王 子 1 - 1 1 - 1)

テ ー マ : 「 日 本 国 憲 法 の 価 値 を 考 へ る 」

講 師 伊 藤 真 氏 (弁 護 士 、 9 条 の 会 世 話 人)

< 詳 細 は 同 封 の 講 演 会 チ ラ シ を 参 照 >

- ・ 講演会に参加ご希望の方は損保ジャパン9条の会事務局員の小川、斉藤、岩崎、鈴木もしくは損保ジャパン9条の会の活動に参加されているお近くのお知り合いの人にご連絡ください。
- ・ なお、講演会終了後場所をかえて懇親会を開催いたしますのでご参加ください。

— 安倍政権によるこの臨時国会で改憲発議をさせないために —

「安倍9条改憲NO！3000万人署名」の達成をめざして

さらに署名のとりくみや友人知人と対話を広げよう！

9月30日沖縄県知事選で玉城デニー氏が圧勝しました。10月2日安倍政権の改造内閣と自民党新役員は9条改憲にシフトして、この臨時国会を前に安倍改憲の策動は新たな局面を迎えています。安倍総理は「自民党として次の国会で提出できるよう（改憲案の）取りまとめを加速する」と強い決意を示しています。この臨時国会での改憲発議を許さないとりくみが重要です。

安倍首相を退陣に追い込む決め手は世論の力です。昨年9月にスタートした「安倍9条改憲NO！全国市民アクション」による3000万人署名運動は、5月3日時点で1350万筆に達し、その後も3000万人達成に向け、とりくみは継続されており、すでに1800万筆を超えているという情報もあります。第五次集約日は11月3日です。すでに多数の方がたから署名運動にご協力をいただいておりますが、3000万人達成をめざして、あらためて署名を友人、知人に広げるように対話をすすめましょう。署名用紙は講演会チラシの裏面にありますが、署名用紙も同封させていただきます。

なお2018年9月14日付の「9条の会アピール」を資料としてご参照ください。

8・4損保9条の会主催「講演と戦争体験を聞くつどい」に、130人参加

講演「いま、沖縄で起こっていること」 講師：滝本匠氏〔琉球新報社東京支社報道部長〕

講演は、沖縄で起こっていることや質疑応答を含め2時間を超える豊かな内容あるものでした。2部の「戦時体験を聞く」では、藪田豊さん(元大成火災)、塚本治子さん(元大正海上)が語ってくれました。

会場は満席の130人が参加。損保ジャパン9条の会からは、16人が参加しました。つどい終了後に、近くの居酒屋で、感想や近況交換などの懇談に7人が集いました。

九条の会アピール

9条改憲NO!の巨大な世論の輪を—自民党総裁選・臨時国会を前にして—

秋の臨時国会を前に、安倍改憲の策動は新たな局面を迎えています。9月20日の総裁選に立候補を表明した安倍晋三首相は、地元下関で8月12日、「自民党として次の国会で提出できるよう(改憲案の)取りまとめを加速する」と述べました。続けて、麻生派が総裁選に向けての政策提言で打ち出した「来年の参議院選挙までの憲法改正国民投票実施」という方針に「基本的に考え方は全く同じ」と述べて、改憲強行に改めて異常な決意を表明しています。対抗馬の石破茂元幹事長も、9条2項削除による改憲を主張し、緊急事態条項導入などの改憲に意欲を示しています。

9条2項を維持したまま「自衛隊を憲法に明記する」自民党の9条改憲案が、現在の9条を根本から破壊して、日本をアメリカと一緒に海外で「戦争する国」に変えてしまうことを、すでに私たちは繰り返しアピールしてきました。九条の会も参加して昨年9月からスタートした「安倍9条改憲NO!全国市民アクション」による3000万署名運動は、5月3日時点で1350万筆に達し、その後も3000万を目指して草の根に広がっています。

こうした広範な改憲反対の世論を前にして、自民党は、今年の党大会では9条改憲案を正式に決定できず、通常国会の憲法審査会で改憲案について議論することすらできませんでした。「臨時国会で改憲論議に持ち込み、参院選前に国民投票」という安倍首相らの言説は、こうした世論に対するあからさまな挑戦です。

今、6月の米朝首脳会談等を通じて、アジアの平和実現に向けて大きく前進するチャンスがおとずれています。私たちが、真に平和を望むのであれば、憲法9条の立場を堅持して、この動きに積極的に参画していくことが求められています。それは、沖縄の辺野古新基地、イージスアショア、オスプレイ配備など、日本をアジアにおける戦争の拠点にするたくらみに対して断固として反対することと深く結びついています。また、核兵器禁止条約の署名とその発効に背を向ける政府の立場を転換させることも、アジアの平和の実現に重要な一歩となるでしょう。

自民党が新たな総裁の下で臨時国会を改憲策動の新たな盛り上げの場にしようとしている今こそ、臨時国会を改憲論議の場に決してさせない、次期通常国会で改憲発議を絶対に許さない、そして来年の参議院選挙では改憲派の3分の2の議席獲得を許さず安倍内閣を退陣に追い込むという意思を固めましょう。それが改憲を阻む最大の保障です。そのために、3000万署名運動の達成を目指して新たな決意で取り組みましょう。

2018年9月14日 九条の会